

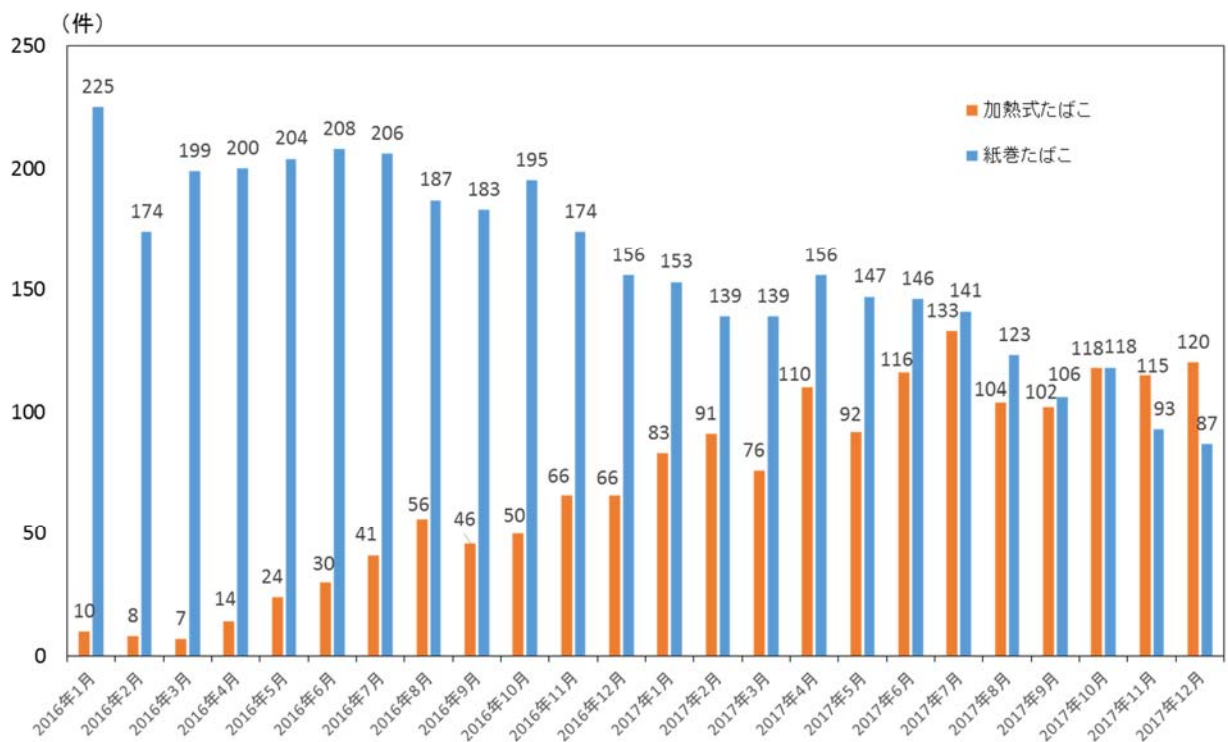
加熱式たばこの相談件数が増えています！

1. 加熱式たばこの誤飲について

加熱式たばこは、たばこの葉や液体の入ったカートリッジを専用の加熱用器具にセットし、電氣的に加熱して発生させた蒸気を吸引して使用します。国内では、たばこの葉を用いたポッド型や紙巻たばこ型のカートリッジ製品と、ニコチンを含まない液体製品*が販売されています

*国内ではニコチンを含む液体をたばことして販売することは認められていません。

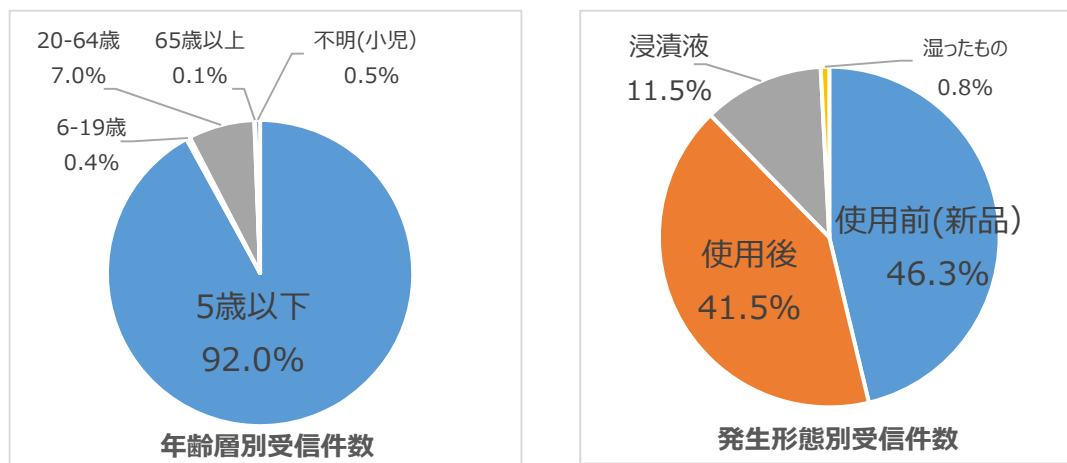
日本中毒情報センターには、加熱式たばこについて2016年1月～2017年12月に1,678件の問い合わせがありました。加熱式たばこが全国で発売されるようになった2016年4月以降、件数が増加し、2017年後半は月110件前後の問い合わせがありました。一方、紙巻たばこは、2016年前半は月200件前後の問い合わせがありましたが、2017年後半は月100件前後に減少し、紙巻たばこと加熱式たばこの件数が逆転しています。（注）加熱式たばこの件数は国内で販売されているたばこ葉を使用した製品であり、液体のいわゆる「電子たばこ」は含みません。



中毒110番への相談件数(2016年1月～2017年12月)

多くは子どもの誤飲事故で、手の届く場所に置いていた箱や捨てていたゴミ箱から取り出したものを口に入れる事故が発生しています。また、使用後のカートリッジを浸した水やお茶などを成人が誤飲する事故も発生しています。

ニコチンを含有する製品を誤飲した場合は、従来の紙巻たばこ同様に、悪心、嘔吐、顔色不良などの症状が出現することがあります。



加熱式たばこに関する中毒110番への相談の内訳

2. 加熱式たばこの誤飲事故を防ぐには

保管管理に注意し、使用後のカートリッジは飲料容器に入れないように注意しましょう。

- ✓ たばこの箱は子どもの手の届かない場所に保管する。
- ✓ 使用後の器具やカートリッジは、すぐに子どもの手の届かない場所へ片付ける。
- ✓ 使用後のカートリッジを飲料の缶やペットボトルに入れない。

万一誤飲してしまった場合は、早めに医療機関や日本中毒情報センターにご相談ください。

公益財団法人日本中毒情報センター 中毒110番電話サービス(一般向け)

- 大阪中毒110番(365日 24時間対応) 072-727-2499
- つくば中毒110番(365日 9時~21時対応) 029-852-9999
- たばこ誤飲事故専用電話(自動音声応答による情報提供) 072-726-9922

3. 参考資料

- 1) 飯田薫, 三瀬雅史, 黒木由美子, 他:新しいたばこ製品による中毒事故—製品の現状と日本中毒情報センターの受信状況.中毒研究 2016; 29: 411-416.
- 2) 国民生活センター:子どもによる加熱式たばこの誤飲・誤食に注意(平成29年11月16日)
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20171116_2.html

本資料を引用又は使用して資料作成・報道等を企図される場合は、必ず事前にその内容について日本中毒情報センター(本部事務局 電話:029-856-3566)の承諾を得、「公益財団法人 日本中毒情報センターの調査による」旨明記して下さい。

以上